



せいしんかい

斉信会ガーデンプレス

2024.冬号

謹賀新年



—INDEX—

- はたまち食堂
- 部署記事(1年間を振り返って)
畑町ガーデン
ワークサポート
こてはしガーデン
畑町ホーム通勤寮
ちぐさホーム
基幹支援相談センター
- 栄養だより 冬号
- 令和5年度 斉信会行事予定

ホームページ・Instagramも
よろしくお祈いします!



SEISHINKAI2005

発行元: 令和6年1月
社会福祉法人 斉信会
編集人: 広報委員会 発行責任者: 大神和哉
住所: 〒262-0018 千葉県花見川区畑町 591-17
電話: 043-350-1550



はたまち食堂について



こんにちは。こてはしガーデンの柴崎です。

今回は11月24日にすまいるガーデンにて、「はたまち食堂」を行いました。

まず、今回は事前に近隣の小学校など地域へのチラシ配布、食材の準備、室内の飾り付けなど、職員で分担して取り組んでいきました。会場までの案内図やポスターなども準備し、道順なども来てくださった方に分かりやすいように工夫して作成し配置しました。こてはしガーデンでは利用者さんにも貼り絵や塗り絵で協力していただき、会場を綺麗に飾り付けることができました。



今回のメニューはシチュー、惣菜、パンケーキをビュッフェやバイキング形式で、好きな物を選べるようにしました。パンケーキはこてはし職員が焼きました。さらに、材料(ソース、クッキー、生クリーム、スプレー、チョコ)を用意して、参加してくださった方が自由にトッピングできるようにしました。実際の場でも、食事を囲み

ながら皆さん思い思いに楽しんでいました。また、法人の事業所を利用されていた保護者の方同士で久しぶりに会ってお話を楽しまれている様子もあり、普段話す機会が少ない方たちの交流の場になっていたようでした。

最後に、はたまち食堂は「こども食堂」というくりに入るのですが、特に参加条件はありません。こどもでも大人でも、障害がある方でもない方でも大歓迎です。予約などもなく参加できる場所です。全国でもこの6年で開催が増え、20倍以上に増えています。はたまち食堂を通して、食事の提供だけでなく地域の皆さんとの交流や法人を知っていただける機会になれば嬉しいです。

今年度は3月の開催を予定しています。詳細はInstagramなどで告知していく予定です。ガーデンプレスを読んでいる皆さんも、ぜひ身のまわりの方を誘ってご参加ください。





畑町ガーデン入所生活介護



明けましておめでとうございます。畑町ガーデンで施設入所を担当しております。副主任の渡辺です。昨年の初めは新型コロナウイルスの流行により波乱の年明けとなって久しいですが、今年は関係者様のご協力もあり無事新年を迎えることができました。本年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年を振り返ると、新型コロナウイルスが5類に移行した5月をきっかけに、施設外への外出行事を再開できたことが施設入所として特に大きな収穫だったのではないかと思います。4年ぶりの再開ということもあり、外出当日を心待ちにされる利用者様の表情や実際に現地で楽しめる様子は、10年以上施設入所に携わってきた私が新鮮に感じる程でした。また、新型コロナウイルス流行後に入職された支援員の方は外出を通して普段見ることが出来なかった新しい一面を見ることが出来たのではないかと思います。

今年度も残り3か月となりましたが、引き続き利用者様が安心・安全に過ごすことが出来るよう取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。

畑町ガーデン通所生活介護

明けましておめでとうございます。

早いものであっという間に2024年が始まりましたね。今年度も残り3ヶ月を切りました。ここで、通所の思い出を少しではありますが、紹介したいと思います。

通所の一大イベントと言えば、4年ぶりの全体外出です。今回はマザー牧場へ行きました。牛をはじめ沢山の動物を見て、触れ、アグロドームショーを鑑賞する等、短い時間ではありましたが、利用者さんも職員もみんな楽しんでできました。これからも沢山の思い出を作っていきたいと思えます。

最後になりましたが、今年も通所生活介護をよろしくお願いいたします。



花見川ワークサポート就労B型



あけましておめでとうございます。

就労継続支援B型の齊藤です。昨年も皆様には大変お世話になりました。

2023年を振り返ると、いろいろなことに挑戦をして来られた事と色々な「変化」を感じています。

4月に生活介護が開所し、にぎやかになりました。今までは気にせず仕事を黙々とこなしていたB型の利用者さんたちが、生活介護の利用者さんを気にかけてくれる様子が見られるようになり、とても良い「変化」があったなと感じました。手本になろうという気持ちが芽生えてくれていたことに嬉しさを感じました。

作業面でも、畑での作業やポスティング、棚洗い、受注作業と多岐に渡って作業をしてきました。この仕事が得意だからこの仕事だけ！という雰囲気がありました。ちょっと挑戦をしてみようかと、少し苦手な作業にも取り組んでもらいました。職員も、もしかしたら本人も保護者の方も知らなかった一面を発見することができることもありました。出来ることが増えたと自信を持ち、作業に取り組む姿勢の「変化」が見られたことがとても嬉しかったです。

2024年も今まで以上にいろいろなことに挑戦し、楽しく、健康にやりがいをもって生活をしていってほしいなと思います。また、私たち職員も利用者さん同様に楽しく、充実した毎日を送ることができるように努力をしてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



花見川ワークサポート生活介護



こんにちは。花見川ワークサポート生活介護担当の青柳です。昨年、関わっていただいた多くの皆様、大変お世話になりました。今年度から立ち上がりました生活介護ですが開所当初は試練の連続となりました。

4月は生活介護棟の開所が間に合わず、2週間ほど、すまいるガーデンを使用する事となりました。その後も初めての日中外出が悪天候により場所の変更を余儀なくされる事もありました。

しかしうまくいった事も多くあり、作業面では生活介護で使用する畑を一から作り、就労継続支援B型利用者や職員と協力して、野菜等の作物を育成、販売を行い、作物を作る大変さを噛みしめながらも自分たちで作った野菜を調理実習で味わいました。行事面でも8月下旬のウルトラ運動会では保護者の方々のご協力もあり、法人として初めて開会式から閉会式まで、一日の競技全てに参加することができました。特にリレー競技や閉会式と最後まで参加出来た事は良い思い出になったと思います。また多機能型施設の長所を生かし、就労継続支援B型の利用者と合同で納涼バーベキューやハロウィンイベントではお互いに協力しつつ、どちらの利用者も一体となって楽しまれている姿が印象的でした。

ワークサポート生活介護の今後としては新しく開始した市政だよりのポスティング作業、ペットボトル潰し等、新しい作業やボウリングレクや日中外出等、利用者の方々が発見した日々を過ごしていける様に職員一同、取り組んでいきますので今年もどうぞよろしくお願いいたします。



こてはしガーデン



皆様、こんにちは。こてはしガーデンの海老原です。今年度より花見川区障害者基幹相談支援センターからこてはしガーデンの配属となりました。現場支援は約9カ月ぶりで不安もありましたが、皆さん暖かく迎えて下さり安心しました。現在は利用者様がより良い生活を送れるよう支援に邁進しております。

さて今回ですが、こてはしガーデンがどのような1年であったかの振り返りをお伝えできればと思います。初めに中庭活動では腐葉土運び、缶潰し、野菜の収穫を行いました。野菜はじゃがいも、ほうれん草等を収穫し、土曜日の活動イベントでの活用をいただいています。皆さん、一生懸命収穫を行った野菜を施設で召し上がられ嬉しそうな表情をされていました。室内活動では受注作業(タオル畳、オシボリの計量作業)を実施し、手先の訓練を促す作業を行いました。また、体力維持や体力向上を目的とし、散歩レクやロングウォーキングを実施し、公園内を歩く事やブランコ等の遊具を使用して気分転換も図っていただきました。その他、活動面だけではなく、今年度からコロナ感染予防対策が緩和された事によりグループ外出、全体旅行等様々なイベントも行う事が可能となりました。日中外出は小規模のグループに分かれ、5月は蘇我ハーバーシティでの散策、6月は長沼近辺でボウリングやカラオケ、7月は千葉港クルージング、10月は香取・佐原の散策に参加していただき、皆さん久しぶりに外での昼食や散策を楽しまれ、充実した時間を過ごせたようでした。また、9月は全体旅行を実施しマザー牧場に行って参りました。園内では各グループに分かれ行動しており、観覧車からの眺望、子豚のレース、食事面ではラーメンやアイス等を召し上がられ、皆さんとても満足気な様子であり、帰りの車内では疲れからか眠られている方もちらほらとありました。活動やイベント等、とても充実した1年となりました。記載した外出の様子は過去のガーデンプレスやインスタグラムに投稿されておりますので、ぜひフォローをお願い致します。今後ともこてはしガーデンを宜しくお願い致します。



畑町ホーム通勤寮



皆様、明けましておめでとうございます。畑町ホーム通勤寮です。2023年の畑町ホーム通勤寮は様々な出来事がありました。中でも通勤寮寮生の方で体の不調があると申し出があり、念の為に救急搬送の手配と精密検査も行いましたが体に異常は無く、胸を撫で下ろす事ができました。職員に起因する事故等はありませんでしたが、来年はこれまで以上に「安心・安全」を最優先に考慮した支援を行い、事故発生防止に努めてまいります。

また、ここ数年間はコロナウイルス感染拡大の影響で寮内でのイベントは全て中止しており、寮生の皆様も息苦しく退屈そうな日々を過ごされておりました。職員も寮生の相談を受けることがありましたが、具体的な解決策を見出す事が出来ず、お互いに苦しい思いの中でのコロナ対応となっております。

今年から政府の方針でコロナウイルス感染症のカテゴリーが5類に変更された流れを受け、通勤寮では銭湯レクと忘年会を再開いたしました。銭湯レクは毎月10日前後に社用車を使い稲毛区長沼にあるスーパー銭湯に行き、入浴や食事をしながら他の寮生や職員との親睦を図る目的で実施いた

しました。忘年会は12月29日に新検見川付近の居酒屋で開催しました。今回は感染症防止の観点により寮生と職員限定の開催でしたが、来年は卒寮生も参加して頂き盛大に開催する予定です。



ちぐさホーム



あけましておめでとうございます。ちぐさホームの大塚です。8月にちぐさホームへ異動し4か月が過ぎました。異動してからあつという間に月日が流れ、気が付けば年末を迎え、大きな事故などもなく年を越すことができました。日々、ご協力いただいている皆様のおかげだと思っております。ありがとうございます。

現在自立支援としまして、洗濯物を干す、乾いた衣類を畳んで片づける事や居室の清掃を行なっています。余暇としまして、食堂にて夕食後にオセロを行ったり、食事前後の時間に食堂のテレビでYouTube等を見えています。利用者さんが少しでも一人で行えることを増やし、利用者さんと職員とのコミュニケーションの場を設けて、お互いの信頼関係を少しずつ築いています。

日々利用者さんと関わり、お互いに笑顔いっぱいになるように努力していきます。何か至らない点がありましたら、職員へお声かけをして頂き、振り返りなどを行いより良い支援に繋げていけたらと思っております。

新年を迎え、ちぐさホーム職員一同、改めて気を引き締め、大きな事故などなく利用者さんが快適に、安心して、楽しく過ごせるように、精いっぱい支援に励もうと思えます。今年も1年よろしくお願い致します。



基幹相談支援センター



あけましておめでとうございます。花見川区障害者基幹相談支援センターの田口です。

千葉市に障害者基幹相談支援センターが開所され、3年が経過しました。皆さんは障害者基幹相談支援センターが何をしているのかをご存じでしょうか？

現在、家族と生活をされている方も本人を支える事が難しくなる時期がいずれ訪れるでしょう。当法人では、ちぐさホーム(グループホーム)を開所し、皆さんを支える場所を準備しました。しかし、花見川区内にはサービス利用が出来なくてお困りの方や、計画相談員も付いていない方が多くいます。基幹は、そのような方に対して、相談に応じ適切にサポートをしています。そのような方がいらっしゃいましたら、是非居住区の基幹相談支援センターにご一報ください。

基幹相談支援センターは、当法人の職員行動指針5か条の内の1つ「地域福祉の拠点として社会に貢献します」の思いが伝わる部署だと考えます。他の部署は、当法人の利用者やご家族を支える役割。基幹相談支援センターは地域の方を支える役割です。役割は、それぞれ異なりますが、どちらも障害の方を支えるという事では大切だと感じています。

部署が違って当法人の利用者の皆さんは、私達に笑顔で手を振り、声を掛けてくれます。そんな一瞬が私達の癒しになり、支えられています。

今年も一年間、基幹職員一同を宜しくお願い致します。

栄養だより 令和5年度 冬号

給食提供システムを変更しました！

令和6年が始まりましたが、新年早々、当法人では給食システムが変更となりました。2007年畑町ガーデンが開所するにあたって、千葉薬品系列会社の株式会社マニトバにて給食提供が始まりました。その後、2015年4月より法人内厨房で調理するクックサーブ方式となり、2019年にはマニトバ工場にて加工冷却した食材を厨房内で再加熱し提供するクックチル方式との併用となっていました。が、昨今の食材費、光熱費の高騰、人件費の問題などにより、昨年末の12/29をもって、マニトバによる給食提供が終了となりました。

先日、法人からの書面にてお知らせしたとおり、本年1月より、畑町ガーデン入所、短期入所、畑町ホーム通勤寮、ちぐさホームではクックデリ株式会社のクックチル食材を使用した食事提供が開始となりました。今回はクックチル、クックサーブそれぞれの特長をご紹介します。

クックチルとクックサーブの違いは？



クックチルとは

調理後急速冷却を行い、提供するタイミングで再加熱をする調理システム



急速冷却



再加熱



提供

○クックチルの特長

食材を大量に調理して、チルド保存した料理。必要な時に最適な量だけ取り分けて再加熱して提供できる。食品を急速冷却することで、従来の料理法より安全性が向上しているのが特長。湯せんなどの簡単な作業によって人件費を削減でき、また調理技術の格差による味が変わることを防ぎ、いつでも高品質な料理を提供できる。調理済み食材のため、災害時にも温めるだけで提供できるため、災害食としても利用できる。

○クックサーブの特長

従来から行われている食材を加熱等の調理後すぐに提供する方法。作業が煩雑で、ピーク時に多数の人員が必要となり、提供数の多い大量調理現場では盛り付け作業を行っている間に料理が冷めたりなど作業時の温度管理が難しく、菌が繁殖しやすく危険性も高い。また、施設では朝食提供時間が早いため、早朝からの出勤が不可欠で人員が不足するなど、問題面も多い。

当法人では、朝5時から夜20時まで5名の厨房職員が交代で勤務し、安心安全な食事提供を行っています。本年も宜しくお願い致します。

発行担当：管理栄養士

令和5年度 斉信会行事予定

	畑町ガーデン (施設入所)	畑町ガーデン (通生活介護、自立訓練)	畑町ホーム 通勤寮	ちぐさホーム
1月	新年会	活動日(6、13、20、27)	寮生会議(24)	
2月	総合防災訓練 避難訓練 防災設備自主点検 個別支援計画会議	活動日(3、10) 日帰り旅行 個別支援検討会議(共通) 防災設備自主訓練 総合防災訓練 避難訓練	寮生会議(28)	
3月	個別支援計画面談	活動日(2、16、30) 個別支援計画面談(共通)	個別支援計画検討会議 寮生会議(27) 避難訓練(27)	避難訓練 個別支援会議

	こてはし ガーデン	花見川 ワークサポート (就労継続支援B型、 生活介護)	法人	基幹センター
1月	活動日(6、13、20、27) 防災自主点検 新年会	活動日(6、13、20、27) 冬期休業(~3)	運営会議(18) 全体会議(21) はたまち食堂(26)	基幹ネット会議(9) 意見交換会(11) 基幹事務局会議(25)
2月	活動日(3、10) 避難訓練 日帰り旅行	活動日(3、10) 避難訓練 防災設備自主点検 個別支援会議	運営会議(15) 全体会議(17)	基幹ネット会議(6) 意見交換会(8) 地域部会(15)
3月	活動日(2、16、30) 個別支援会議・面談	活動日(2、16、30) 日帰り旅行(生介) 個別支援面談	理事会(16) 運営会議(21) 全体会議(23)	基幹ネット会議(5) 意見交換会(14) 運営事務局会議(28)

※カッコ内の数字が実施日となります
※諸事情により中止・延期となる場合があります